

あやましよう 阿山小だより

喜んで登校 満足して下校



No. 12 令和7(2025)年 長月 9月26日

1年生 校外学習～いがっこ給食センター元氣・伊賀流忍者博物館～

1年生は、9月11日(木)に、いがっこ給食センター元氣と伊賀流忍者博物館へ校外学習に行きました。

給食センターでは、センター内の様子を見学したり、給食を食べたりしました。見学窓からは、調理員さんが、家庭では見ることのない大きな釜やしゃもじ等を使って調理している様子を見学しました。体験コーナーでは、大釜の中にペットボトルのキャップが入れてあり、背丈ほどある大きなしゃもじで混ぜる体験をしました。見学を通して、自分たちの給食がどのように作られ、運ばれてくるのかを学ぶことができました。

伊賀流忍者博物館では、忍者ショーを見学しました。迫力のある手裏剣などの実演に歓声をあげたり拍手を送ったりしていました。1年生にとってはバスに乗っての初めての校外学習でした。わくわくドキドキ楽しい思い出がたくさんできた一日になりました。



4年生 社会見学 三重県総合博物館(MieMu)・三重県立みえこどもの城

9月15日(金)、4年生は、三重県総合博物館(MieMu)・みえこどもの城へ社会見学に行きました。

三重県総合博物館(MieMu)では、オオサンショウウオやミエゾウの展示をはじめ、基本展示室では県内各地域の生活や自然についてなど、時間いっぱい興味深く見学しました。「くらしと自然」のコーナーでは、三重の山・盆地・平野・磯の4つの地域がとりあげられていました。子どもたちは、ワークシートに書き込みながら写真や説明を一生懸命にみていました。また、ミエゾウは、その化石が三重県内で最初に発見された太古のゾウで、その大きさに驚いていました。

みえこどもの城では、1億個星が輝く、県内最大のドームシアターのプラネタリウムにわくわくがとまりませんでした。きれいな星空と星座の話に感動した子どもたち。プラネタリウムが終わると、「星を探してみたい!」と楽しそうに話していました。



自分の命は自分で守る～避難訓練(地震)～

8月29日(金)、休み時間に地震が発生したという想定で、避難訓練を行いました。午前10時30分地震発生放送が流れました。子どもたちは、机の下にもぐったり、窓から離れたりして、自分で考え落ち着いて行動することができました。休み時間や登下校中など、さまざまな場面やケースを考えておく必要があります。今後も、子どもたちが自分で考え、自分の命を守る行動がとれるよう、訓練を行っていききたいと思います。



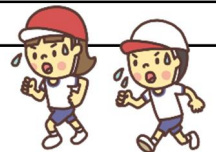
防災学習～忍者の知恵をいかして～ 3年生

9月11日(木)に、三重大学「忍者・忍術学コース」で博士号を取得された防災コンサルタントの三橋源一さんを講師にお招きし、河合地域住民自治協議会主催の防災学習を行いました。暗闇の中での「忍者の知恵」を使った避難の仕方について学び、倒れた家具などをくぐり抜けて、玄関にたどりつく訓練に挑戦しました。忍者の呪文「臨・兵・闘・・・」の九文字を唱え集中力を高めたり、鈴をつけたひもの下を、腹ばいやあおむけでくぐり抜けたたり、マキビシをスリッパで払いのけたりしながら歩きました。子どもたちは、暗闇での避難の仕方について楽しみながら学ぶことができました。



キッズアスリートプロジェクト 4・5・6年生

9月17日(水)に、三重陸上競技協会主催によるキッズアスリートプロジェクト(陸上教室)が行われました。講師に皇學館大学の松葉大和さん、中川陽司さん、田所桜さんを迎え、4・5・6年生が参加しました。まずはじめに、各学級の代表が、十種競技の中川選手と「50m走」「走幅跳」「ジャベボール投げ」に挑戦しました。中川選手の走るスピードや跳ぶ距離、投げる距離に「すごい」と驚きの声がたくさんあがっていました。その後の陸上教室では、走るときは足をあげて数字の「7」の形にするといいことなど、コツを教えてもらいながら「走る」体験をしました。「速く走れる気がする」「また、やってみたい」など、陸上競技の楽しさを感じていました。



秋の全国交通安全運動

日頃から、登校時や下校時に、PTAや地域の皆さんには、子どもたちの安全を見守っていただきありがとうございます。

9月も下旬になり、日が落ちるのが早くなり、夕暮れ時や夜間の重大事故の発生が懸念されます。9月21日(月)から9月30日(火)までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されています。横断歩道の渡り方や自転車の乗り方など、ご家庭でも交通安全について話し合う機会としていただきますようよろしくお願いします。

